

わたしたちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します

すべてのステークホルダーのために

関西ティーイーケイ(株)は、東レ・東レエンジニアリンググループの一員であり、「エンジニアリング」と「機器製作」および「保全」を業務としており、創立以来、42年間業容の拡大を図ってきました。

東レグループは「わたしたちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します」を企業理念に掲げて、「全ての製品の元となる素材には、社会を本質的に変える力がある」という強い信念のもと、「Innovation by Chemistry」をスローガンとして社会へ貢献しています。

当社も、その「素材」さらには「製品」を作る「設備(プラント)」「機器」を東レグループでの経験をベースに、「保全」も含めて高度な技術・技能を提供する「トータル・エンジニアリング」を旗印にして、お客様の信頼を得るべく努力していきます。

社員には、当社で働いて良かったと実感できる「働き甲斐」を、株主へは「信頼に応える経営」を、お取引先とは「強い信頼関係」を、社会には「CSRに真摯に取り組む経営」を促進します。

安全防災においては、協力会社も含めたトータルゼロ災に、また環境保全にも積極的に取り組みます。

関西ティーイーケイ(株)は、「すべてのステークホルダーのために」を第一として企業経営に当たります。

企業理念とCSRの具体的推進について

東レグループの企業理念をトップとした経営理念体系(P.2図1参照)を踏襲し、CSRとは経営理念を実現することと考えています。

経営基本方針、企業行動指針、企業倫理・法令遵守行動規範は、その活動の基本となるものであり、すべてがひとつに収斂していくものです。関西ティーイーケイ(株)においても、この考え方に沿って、社員全員へ「CSRが最優先である」ことを意識付けしています。現在、2014年度をスタートとする3か年中期経営課題に取り組んでおり、その第一に「CSRを基本とした企業経営」を掲げています。

東レグループでは、従来から推進している地球環境へ貢献するGR(グリーンイノベーション)プロジェクトに加えて、医療現場の負担を軽減し、健康・長寿に貢献するLI(ライフイノベーション)プロジェクトを推進しています。関西ティーイーケイ(株)は、その中核となる炭素繊維や医薬のプラント建設から、「素材」の研究・技術開発段階をテストプラント段階からサポートして、お客様の手足となり、東レグループの中期経営課題の達成へ貢献していきます。

持続的発展を目指して

企業が社会と同様に持続的に発展するためには、お客様へ製品・技術・サービスを提供し、かつ社会の発展と環境の保全・調和に重要な役割を果たさなければなりません。

本年度は、仕事の質のさらなる向上のため、機器事業本部においてISO9001の認証を5月に取得しました。お客様のご要望にしっかりお応えするため、品質管理の充実・向上に努めています。

本レポートは、昨年度に引き続きいろいろな指標、環境関係データを東レグループCSRレポートと同様に、CSRガイドラインの区分に従って取りまとめました。昨年度の反省も踏まえ、より充実した活動を行うとともに、レポートとしてまとめています。

地域の皆様をはじめ社会の皆様にも、当社のCSR活動をご理解いただくために、2015年度の成果を、アクションの背景にある方針や計画(目標)とともにまとめましたので、忌憚のないご意見、ご要望を賜れば幸いです。

すべてのステークホルダーにとって高い存在意義を持つ企業集団となるため、関西ティーイーケイ(株)は、全社員、全職場がCSRの推進に努め、社会に貢献していくことを誓います。

2016年5月

関西ティーイーケイ株式会社
代表取締役社長

まえだ まさし
前田雅史